

北斗高等学校 普通科

求める生徒像	<p>本校は、「社会人としてしっかりと生きていく力を育む」ことを目指しています。特に「自らの特性や適性を知り、自己有用感・自己肯定感を持つ」「他者との円滑な人間関係を築くことができる」「健康な体を持ち、基礎学力と教養を身に付けています」を教育目標として掲げています。そこで、これらの実現のためにそれぞれ下記の要件を満たし、本校入学に対する強い意志を持っている生徒を求めます。</p>																										
	一般選抜	<p>次の1~4のすべての要件を満たす生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的な学力や基本的な生活習慣が身についている生徒。 2 授業や学校行事等における集団の中で、他と協調して活動できる生徒。 3 何事にも明るく前向きに取り組み、よき社会人となるために努力を惜しまない生徒。 4 規範意識を身につけ、ルールやマナーを遵守する意識が高い生徒。 																									
特色化選抜	<p>上記一般選抜のすべての要件を満たし、さらに次の1、2のいずれかの要件を満たす生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒会等の特別活動や部活動に積極的に取り組んできた生徒。 2 勤労などの社会活動に意欲的に取り組む生徒。 																										
	<p>選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】</p> <p>一般選抜（午前部・午後部・夜間部とも募集人員の50%）</p> <p>学力検査の得点（500点満点）の順位、調査書の評定の総計（135点満点）の順位を基に下記のように群に分け、I群、II群、III群の順に選抜する。 選抜にあたっては調査書の記載内容と面接結果を特に重視しながら、求められる生徒像を勘案し総合的に判断して選抜する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・ II群…学力検査又は調査書のいずれかの順位が、一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・ III群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にないもの。 <p>特色化選抜（午前部・午後部・夜間部とも募集人員の50%）</p> <p>1 各選抜資料の配点（合計650点） <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査</td> <td>250点</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(各教科の得点を50点満点に換算する)</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td> ア 教科の評定</td> <td>50点 (教科の評定計×50÷135)</td> </tr> <tr> <td> イ 特別活動</td> <td>最大 30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点)</td> </tr> <tr> <td> ウ 部活動</td> <td>最大 20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点)</td> </tr> <tr> <td>(3) 面接</td> <td>300点</td> </tr> </table> 2 上記1の合計点を基に、求める生徒像を勘案し総合的に判断して選抜する。面接結果については特に重視する。 </p>	(1) 学力検査	250点	(各教科の得点を50点満点に換算する)		(2) 調査書	100点	ア 教科の評定	50点 (教科の評定計×50÷135)	イ 特別活動	最大 30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点)	ウ 部活動	最大 20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点)	(3) 面接	300点	<p>面接及びその他の選抜資料等</p> <p>1 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接方法 個人面接 (2) 面接委員の構成 1組3名 (3) 所要時間 1人7分程度 (4) 面接内容 <table border="0"> <tr> <td>ア 志望の動機</td> </tr> <tr> <td>イ 高校生活の抱負</td> </tr> <tr> <td>ウ 将来の希望</td> </tr> <tr> <td>エ 中学校での活動状況</td> </tr> <tr> <td>オ 求める生徒像に関する事項</td> </tr> <tr> <td>カ その他</td> </tr> </table> (5) 評価の観点 <table border="0"> <tr> <td>ア 応答内容</td> </tr> <tr> <td>イ 服装</td> </tr> <tr> <td>ウ 容儀</td> </tr> <tr> <td>エ 言葉遣い</td> </tr> <tr> <td>オ 態度 等</td> </tr> </table> 		ア 志望の動機	イ 高校生活の抱負	ウ 将来の希望	エ 中学校での活動状況	オ 求める生徒像に関する事項	カ その他	ア 応答内容	イ 服装	ウ 容儀	エ 言葉遣い
(1) 学力検査	250点																										
(各教科の得点を50点満点に換算する)																											
(2) 調査書	100点																										
ア 教科の評定	50点 (教科の評定計×50÷135)																										
イ 特別活動	最大 30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点)																										
ウ 部活動	最大 20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点)																										
(3) 面接	300点																										
ア 志望の動機																											
イ 高校生活の抱負																											
ウ 将来の希望																											
エ 中学校での活動状況																											
オ 求める生徒像に関する事項																											
カ その他																											
ア 応答内容																											
イ 服装																											
ウ 容儀																											
エ 言葉遣い																											
オ 態度 等																											
入学者選抜（選抜方法等）	<p>選 抜 方 法</p> <p>1 各選抜資料の配点（合計700点） <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査 (100点満点)</td> <td>200点 (得点を2倍する)</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td> ア 教科の評定</td> <td>50点 (教科の評定計×50÷135)</td> </tr> <tr> <td> イ 特別活動</td> <td>最大 30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点)</td> </tr> <tr> <td> ウ 部活動</td> <td>最大 20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点)</td> </tr> <tr> <td>(3) 面接</td> <td>300点</td> </tr> <tr> <td>(4) 作文</td> <td>100点</td> </tr> </table> 2 上記1の合計点を基に、求める生徒像を勘案し総合的に判断して選抜する。面接結果については特に重視する。 </p>	(1) 学力検査 (100点満点)	200点 (得点を2倍する)	(2) 調査書	100点	ア 教科の評定	50点 (教科の評定計×50÷135)	イ 特別活動	最大 30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点)	ウ 部活動	最大 20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点)	(3) 面接	300点	(4) 作文	100点	<p>面接及びその他の選抜資料等</p> <p>1 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接方法 個人面接 (2) 面接委員の構成 1組3名 (3) 所要時間 1人10分程度 (4) 面接内容 入学者選抜に同じ (5) 評価の観点 入学者選抜に同じ <p>2 作文</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 時間 50分 (2) 字数 500~600字 (3) 内容 高等学校生活に対する意気込みを測ることができるテーマとする。 (4) 評価の観点 内容・表現・表記 等 											
(1) 学力検査 (100点満点)	200点 (得点を2倍する)																										
(2) 調査書	100点																										
ア 教科の評定	50点 (教科の評定計×50÷135)																										
イ 特別活動	最大 30点 (学級活動10点、生徒会活動15点、学校行事5点)																										
ウ 部活動	最大 20点 (大会成績等は最上位のものについて県大会以上出場10点、地区大会入賞7点、部長・副部長最大10点)																										
(3) 面接	300点																										
(4) 作文	100点																										
<p>再募集（選抜方法等）</p>																											